

口頭発表B④

企業の博士後期課程修了人材の採用に関するアンケート調査 —長期インターンシップはドクターの採用を促進するか—

森本恵美, 出口祥啓, 山中英生
(徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部)

1. はじめに

博士後期課程修了生(学位取得者)は、高度な教育を受け高い能力を有しながら就職等で不利な立場に置かれている。彼らが学位を取得するまでに、関係者は多大な投資をしており、これら人材を社会の中で活用できないことは、我が国にとっても多大な損失である。

徳島大学大学院では、2006年度より博士前期・博士後期課程に所属する学生を対象として、長期インターンシップを開講している。産学連携教育における知的財産・安全などに関するリスク管理が可能な教育プログラムとして発展している。また、2012年3月末現在、長期インターンシップを履修した4名の博士後期課程修了者が卒業し、全員が民間企業へ就職している(うち1名は長期インターンシップ先へ就職)。本稿では、徳島大学との共同研究等に関心を持つ企業の博士後期課程修了学生の採用に関する現状と、どのようなプロセスを経て採用することが望ましいと考えているのか調査した結果を報告するものである。

2. アンケート調査結果の概要

1) 調査対象者

調査対象者：四国・中国・近畿に位置する企業関係者で徳島大学産学連携本部のスタッフと名刺交換を行ったことがある方 535名

調査方法：アンケート票を郵送、郵便にて回収

調査期間：2011年12月15日～12月31日

有効回答数：134件(回答率25.05%)

2) 質問項目の概要

- ・直近3年間の採用数(高校卒, 高専短大卒, 大学卒, 大学院博士前期卒, 博士後期卒別)
- ・直近1年間の売上(単体)
- ・営業地域(県内, 国内, 海外)
- ・実際の博士後期課程採用プロセス
- ・望ましい博士後期課程採用プロセス
- ・インターンシップ実施の有無, 対象, 期間
- ・特許等知的財産権の年間申請数

など

3) 結果概要

表-1は、回答者の所属企業を「製造業」と回答した82社の、直近3年間における新卒採用実績を大学院生の採用の有無による分類を行ったものである。41社(50.00%)の企業が大学院生を採用しており、12社(14.63%)は、博士課程の採用を行ったと回答した。大学院博士前期課程および博士後期課程の大学院修了者採用実績は、年間売上100億円以上の中堅規模である。博士後期課程修了者であることを採用時に重視したかについては、図-1に示すように、4社(32%)が重視した、やや重視したと回答している。

また、新卒時博士後期課程修了者の実際の採用プロセスでは、「通常の採用プロセスと同じ 該当する2社(16.7%) やや該当する5社(41.7%)」、「後輩、共同研究先の大学教員から紹介 該当する2社(16.7%) やや該当する2社(16.7%)」、であった。博士後期課程修了者の採用は、後期課程修了者の専門性、能力、人物像など「質の保証」を確認し、通常の採用プロセスに組み入れているようである。大学(指導教員)との関係を重視し、ミスマッチを低減したいと考えていると思われる。博士後期課程採用プロセス

において、企業は大学との関係継続を目的としており、学生の素養等を何らかの形で見極めたいものの、大学院を対象としたインターンシップ制度そのものを有していない企業が78%である。現状として、長期インターンシップが直接採用につながることは難しいと思われるが、大学との関係を重視する企業に、企業と学生双方の「顔の見える」機会を提供しミスマッチを防ぐ制度として機能させることが効果的であると思われる。

表-1 直近3年間における大学院修了者の採用実績（製造業82社）

企業規模(直近1年売上)	実績あり				実績なし		総計
	修士課程		博士課程				
1億円未満	0	0.00%	0	0.00%	3	3.66%	3
1億円以上3億円未満	1	1.22%	0	0.00%	2	2.44%	3
3億円以上10億円未満	3	3.66%	0	0.00%	12	14.63%	15
10億円以上20億円未満	2	2.44%	0	0.00%	4	4.88%	6
20億円以上50億円未満	1	1.22%	0	0.00%	8	9.76%	9
50億円以上100億円未満	8	9.76%	0	0.00%	7	8.54%	15
100億円以上200億円未満	7	8.54%	2	2.44%	2	2.44%	9
200億円以上500億円未満	5	6.10%	1	1.22%	0	0.00%	5
500億以上1000億円未満	3	3.66%	2	2.44%	1	1.22%	4
1000億円以上	11	13.41%	7	8.54%	2	2.44%	13
総計	41	50.00%	12	14.63%	41	50.00%	82

表-1 新卒時博士後期課程修了者の実際の採用プロセス（製造業12社）

新卒時博士課程修了者採用経緯	該当する		やや該当する		該当しない	
通常の新卒採用と同じ採用過程	2	16.7%	5	41.7%	5	41.7%
希望する専門分野毎に別途採用	0	0.0%	1	8.3%	11	91.7%
後輩 共同研究等を大学教員から紹介	2	16.7%	2	16.7%	8	66.7%
学会等で学生と指導教員に声を掛ける	0	0.0%	1	8.3%	11	91.7%
共同研究インターン等を通し学生の素養をみて	0	0.0%	1	8.3%	11	91.7%

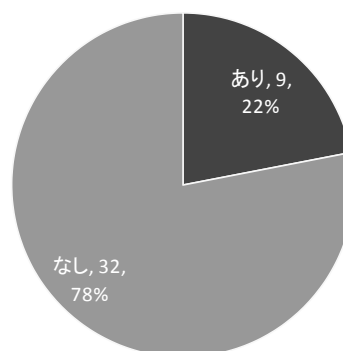
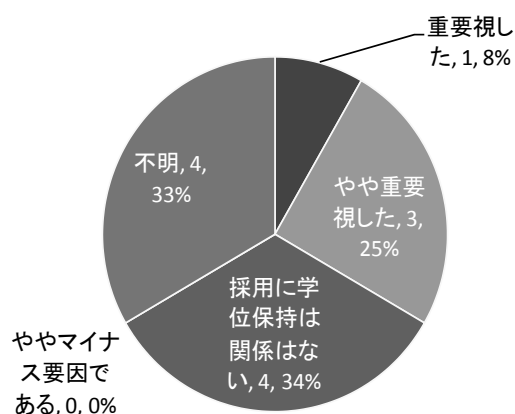


図-1 博士後期課程修了を採用時に重視したか

図-2 大学院生を対象としたインターンシップ実施